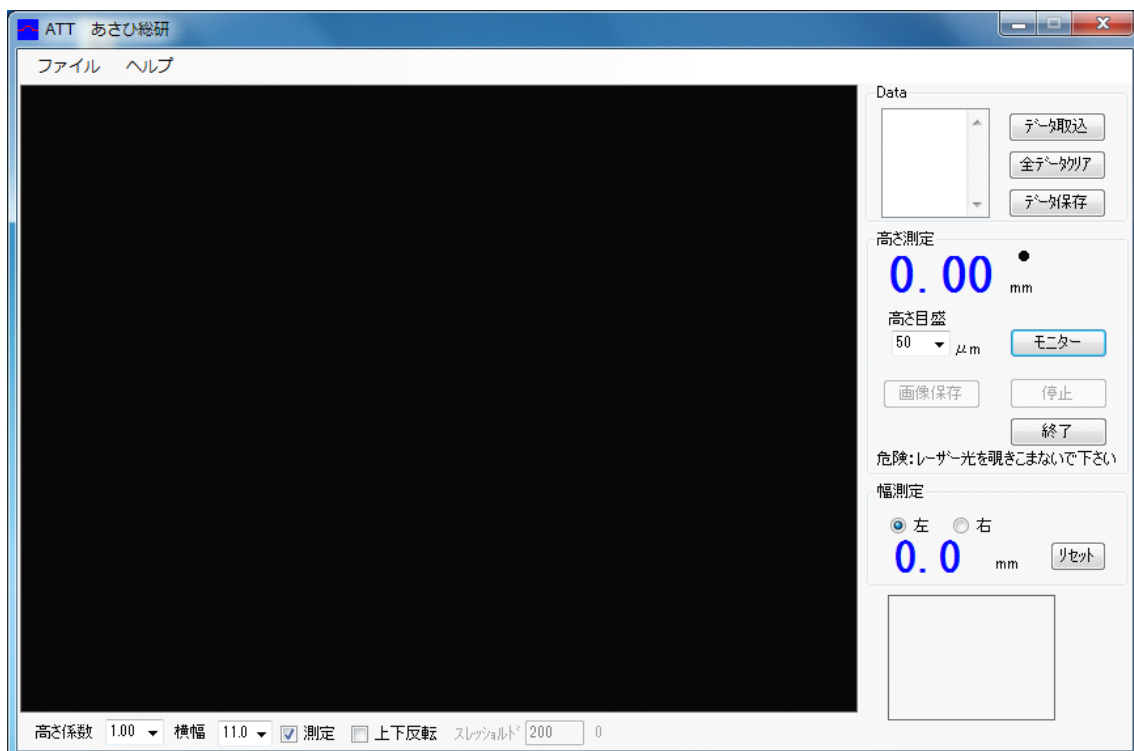


# ATTforPC 簡易取り扱い説明

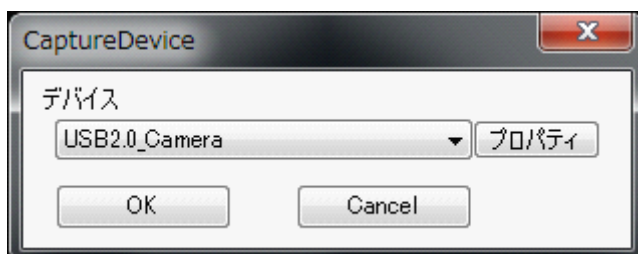
2011/01/06

本製品は、光切断法を用い簡易的にけい線の高さを測定するものです。紙質、罫線形状により測定しにくい場合があります。また本装置はレーザー光を使用しています、危険ですので光を直接覗き込まないで下さい。

- 1) プログラムをインストール
- 2) USB を接続
- 3) プログラムを起動
- 4) 起動画面

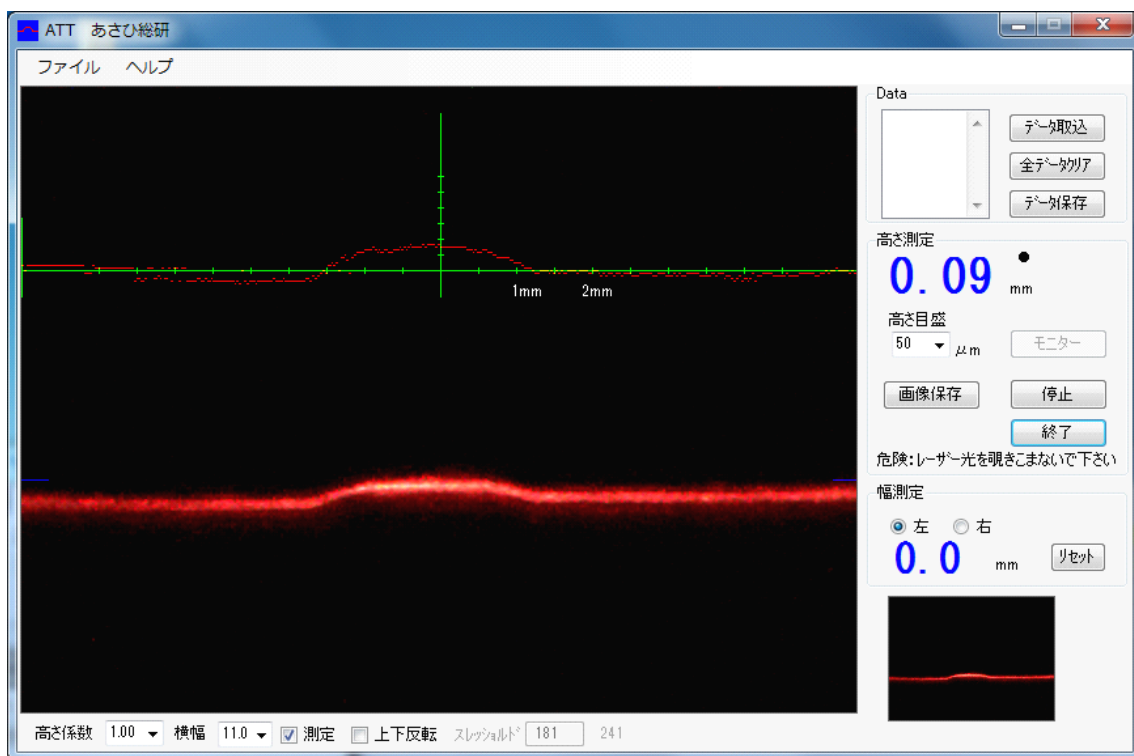


- 5) 「モニター」をクリック



- 6) 「OK」をクリックすると測定を開始します。

## 測定画面



### Data 欄

データの取込と保存を行います。

「データ取込」をクリックすると、高さデータを左の欄にコピーします。

「全データクリア」左データ欄のデータをクリアします。

「データ保存」左データ欄を GSV ファイルに保存します。

### 高さ測定欄（一目盛 50or 100 μm）

画面上側の緑の横線からの高さを表示しています。

「高さ目盛」50 と 100 が選択できます。

50 を選択すると上側波形が高さ方向に 2 倍拡大します。

「モニター」モニターを開始します。

「画像保存」左に表示されている画像を BMP で保存します。

「モニター」を終了します。

「終了」プログラムを終了します。

### 幅測定欄（一目盛 0.5mm）

「左」を選択しマウスで罫線の左側立上りをクリックします。

「右」を選択しマウスで罫線の右側立上りをクリックします。

罫線の幅を表示します。

「リセット」幅測定値をリセットします。

### 調整欄（画面下部）

「高さ係数」 高さ表示値にこの係数をかけて高さ表示します。

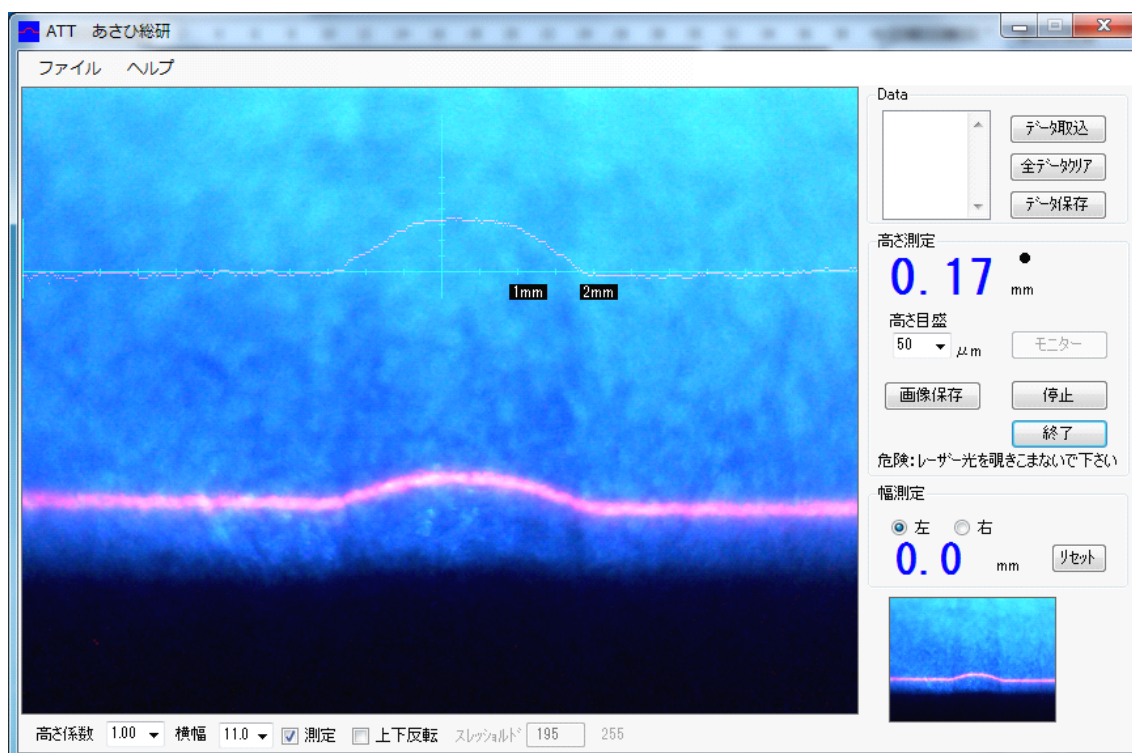
「横幅」 画面の横方向の視野を設定します。幅測定用係数になります。

「測定」 このチェックをはずすと、高さ測定の表示を中止します。

注意：本装置はレーザー光を使用しています。絶対に直接光を覗き込まないで下さい。

改良のため仕様は予告無く変更する場合があります。

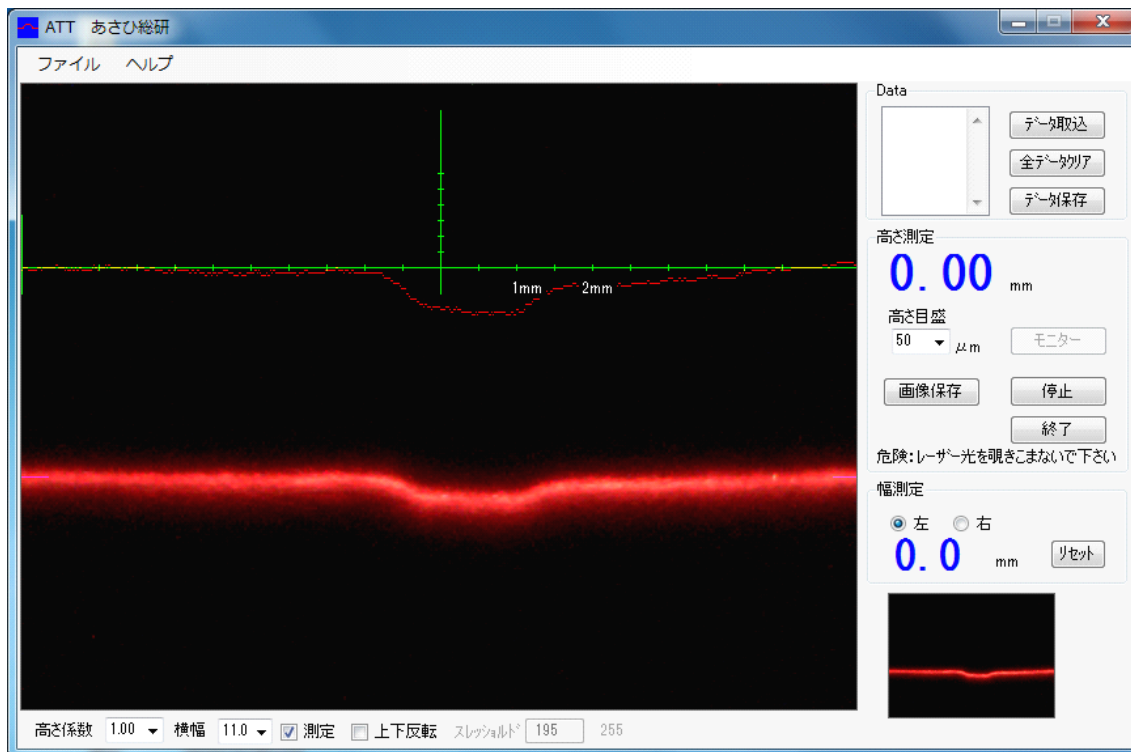
背面のスイッチをオンすると LED が点灯し、紙表面をモニターできます、しかし、レーザー光が見えにくくなり高さ測定精度が低下する場合があります。



「上下反転」

溝を測定する場合に使用します。

チェックの無い場合（溝は測定出来ません）



チェックをオンした場合

